空き家を活用した
「としま・まちごと福祉支援PJ会議」vol.12
プロジェクト

豊島区 TOSHIMA CITY

3 すべての人に健康と福祉を

那須まちづくり株式会社　近山恵子さんと一緒に考える

二拠点居住も思いのままに

豊かなセカンドライフのための生活設計術

那須まちづくり株式会社
代表取締役
近山恵子さん

1月は、那須町で多世代共生コミュニティ拠点「那須まちづくり広場」を運営しながら、自立した方から介護が必要になったときまでずっと暮らせるための高齢者向け住宅を計画中の地域プロデューサー、近山恵子さんをお招きします。

定年退職や子どもの巣立ちなどライフステージが変わるとき、あなたはどんな暮らし方を選択しますか？　いつまでも自分らしく生き生きと暮らすために、今はどんな選択肢があるのか、そして最も理想的な暮らしを実現するためにはどんな準備をする必要があるのでしょうか？

地方都市への移住者や、東京と地方の二拠点居住を実現している方の事例などを聞きながら、自分自身がこれからどのように暮らしていきたいのか、近山さん及び参加者の皆さんと一緒に考えてみませんか？

開催日：2021年 1月23日(土)　16：00～17：30

会場：共生サロン南池袋

豊島区南池袋３丁目13-９ ビスハイム池袋202（池袋駅東口より徒歩7分）

定員：20名限定（zoom視聴はありません）

お申し込みはコミュニティネットワーク協会へ。
メールでの予約は2日前まで。その後は、電話でお問い合わせ下さい。

参加費無料

お申し込みフォームはこちらから▶

プログラム

＜第一部＞共生サロン南池袋および共生ハウス西池袋の紹介15分
＜第二部＞事例研究　近山恵子さん30分
＜第三部＞質疑応答と意見交換（またはワークショップ）45分

お問い合わせ

一般社団法人コミュニティネットワーク協会
居住支援法人　指定番号　東京都知事第30号
TEL：03-6256-0570　FAX：03-6256-0572　Mail：support@100com.jp
豊島区南池袋３丁目13-９ ビスハイム池袋202

主催：一般社団法人コミュニティネットワーク協会　　後援：豊島区

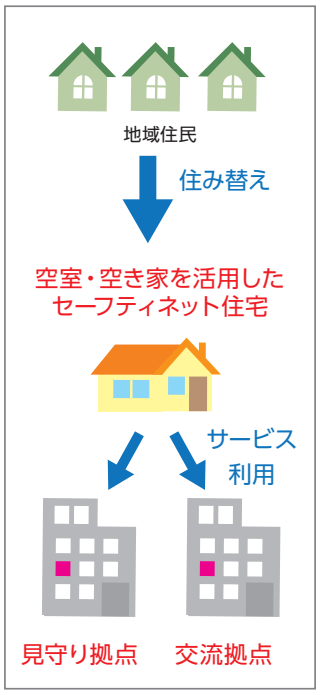
空き家を活用した

〈都心部の孤立と貧困を解決する〉

としま・まちごと福祉支援プロジェクト

～豊島区から発進する、多文化・多世代共生型コミュニティ～

豊島区内の空き家物件を、セーフティネット住宅（高齢者、障害者、生活困窮者などの入居を拒まない賃貸住宅）として活用し、見守りを行う仕組みを作ります。また見守りを行うための拠点を池袋駅周辺に1つ、その他豊島区内に1つの2カ所作り、全ての人たちが利用でき、楽しめる交流拠点としても活用いたします。



「空き家を活用した『としま福祉支援プロジェクト』」は
国土交通省 住まい環境整備モデル事業・
豊島区　共同居住型住宅の改修費助成事業です。

としまプロジェクト
webサイト

セーフティネット住宅共生ハウス西池袋

交流拠点共生サロン南池袋では様々な講座が開催中

近山恵子さん プロフィール

那須まちづくり株式会社　代表取締役

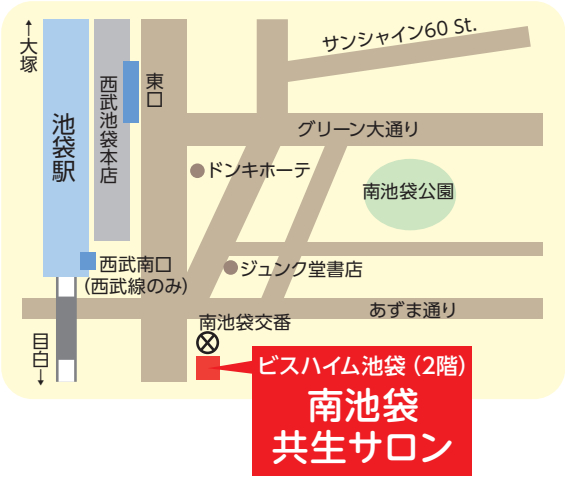
としま♥PJ

としま・まちごと
福祉支援プロジェクトを
応援しています！

【35年前、母親の介護をなんとかしたいという思いで医療職から転職、以降、数多くの高齢者住宅を企画実践。自ら企画した「ゆいま～る那須」に住みながら、2年前に那須まちづくり株式会社を設立、代表取締役に就任。廃校を活用したコミュニティ拠点「那須まちづくり広場」は、昨年10月「第37回地域づくり表彰小さな拠点部門」で最高賞の国土交通大臣賞を受賞した。

一般社団法人　コミュニティネットワーク協会とは

阪神淡路大震災の被災者支援を機に、在宅医療に取り組んできた医療チームが中心になり、1999年に設立しました。世代、健康状態、生活の価値観が異なる様々な人が集い、お互いの生活を尊重しながら、3世代にわたって継承・維持していく「100年コミュニティ」の拠点づくりを目指しています。

https://www.conet.or.jp

100年コミュニティ　検索